

石峰&抱月のふるさと『地域まるごと博物館』

# 波佐ネット通信

No. 182 2021.6.20

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会

波佐文化協会

能海寛研究会

ほたる湯館G・ゴルフ場

## ほたる梅園のもぎ取り始まる

ほたる湯館グラウンド・ゴルフ場周辺の「ほたる梅園」の南高梅が収穫適期となりました。

梅酒漬用が今、採り頃です。これからは梅干し漬用を逐次収穫して、7月上旬まで収穫可能です。

当梅園は、もぎ取り(青梅・完熟梅)専用で、入園料は無料で採取された量を計量して販売しています。自分の好みのサイズと完熟具合を見て収穫が楽しめます。

南高梅は平成22年に50株植栽して、令和元年から開園しています。お問合せ、入園ご希望の方は、事前に電話予約をお願いします。

ご連絡先 ☎090-4697-2818 へお願いします。



## ふるさとカルチャー「なわて塾」開講

第4次「なわて塾」第1回目講座が6月20日(日)に10回コース(毎月第3日曜日)で開講しました。初回は開講式と現地学習会「波佐まるごとミュージアム」内のスタンプラリーを楽しみつつ地域の歴史を学ぶ。をコンセプトに6つの施設を巡回学習しました。先に発行した冊子『波佐まるごと博物館』(波佐文化協会刊)をテキストに記念スタンプを押印しながら現地を巡回しました。

次回は、7月18日(日)、座学「波佐の古代から中世の歴史を学ぶ」(19:00-21:00)ときわ会館です。

「なわて」の由来は、縄手、あぜ道、真っすぐな道のこと。古くから主要街道を往還といい。民家から往還に続く道を縄手という。「なわて」は、真の文化(往還)に少しでも近づきたい思いで「なわて塾」と名付けています。

